

# レパーサ®皮下注140mgペン 自己注射の方法

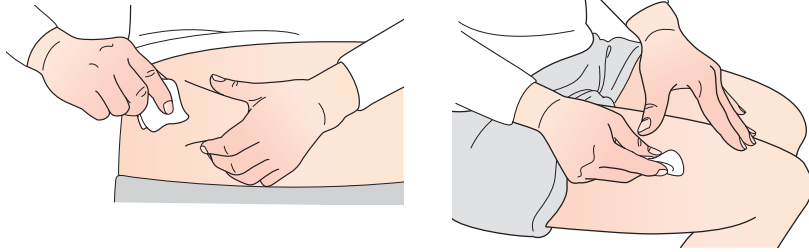
腹部・大腿部(太もも)に注射する場合

## STEP 1: 注射の前に

外箱を冷蔵庫から取り出し、室温で30分以上待ちます。  
注射部位を消毒します。

腹部の場合  
(へそのまわり5cm以内は  
避けましょう)

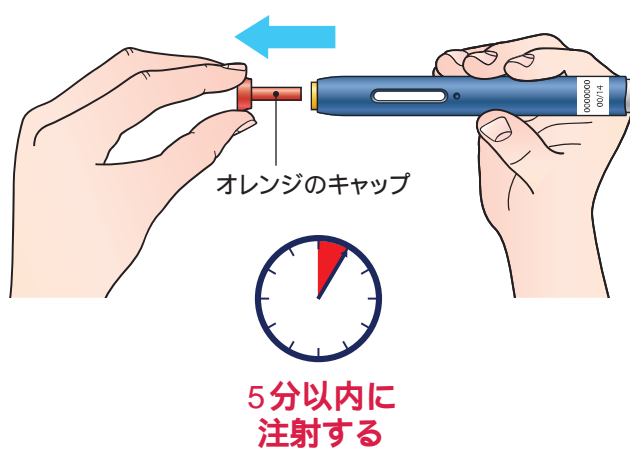
大腿部(太もも)の場合



**!** 消毒したところには注射するまで触れないでください。

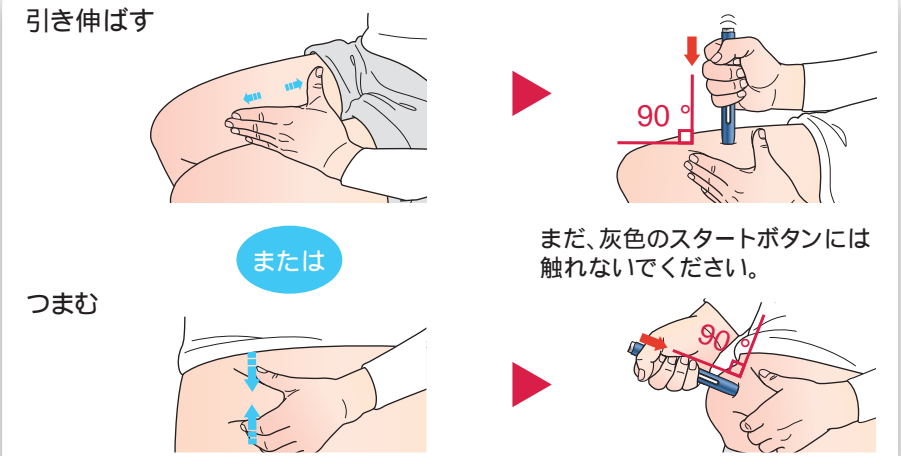
## STEP 2: 準備をする

オレンジのキャップを真っ直ぐに引き抜いて、  
外します。外したら5分以内に注射してください。



## STEP 3: 注射する

皮膚を引き伸ばしたまま、またはつまんだまま、  
オレンジのキャップを外したペンを注射部位に直角にあてます。

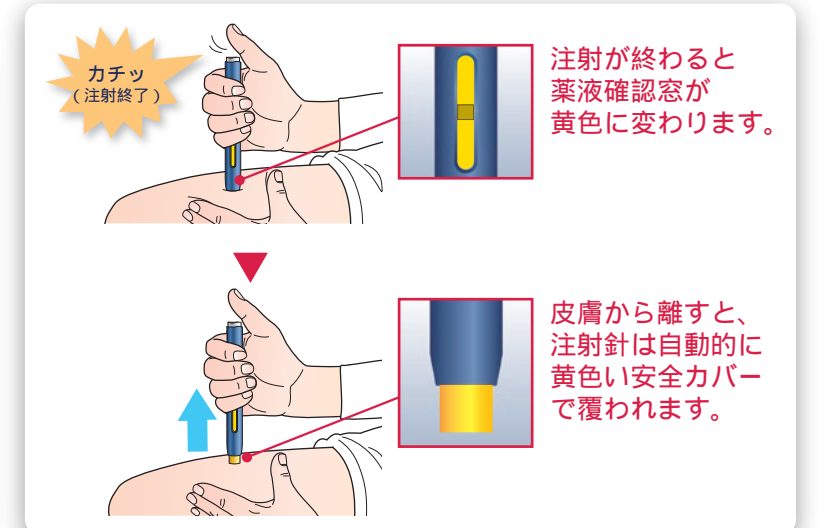
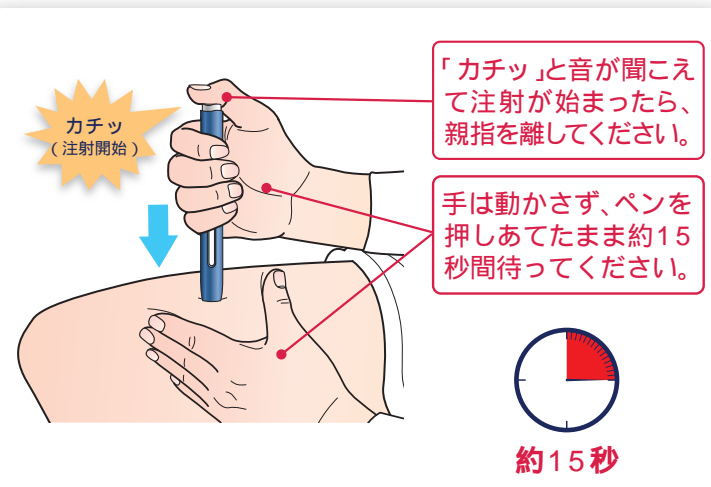
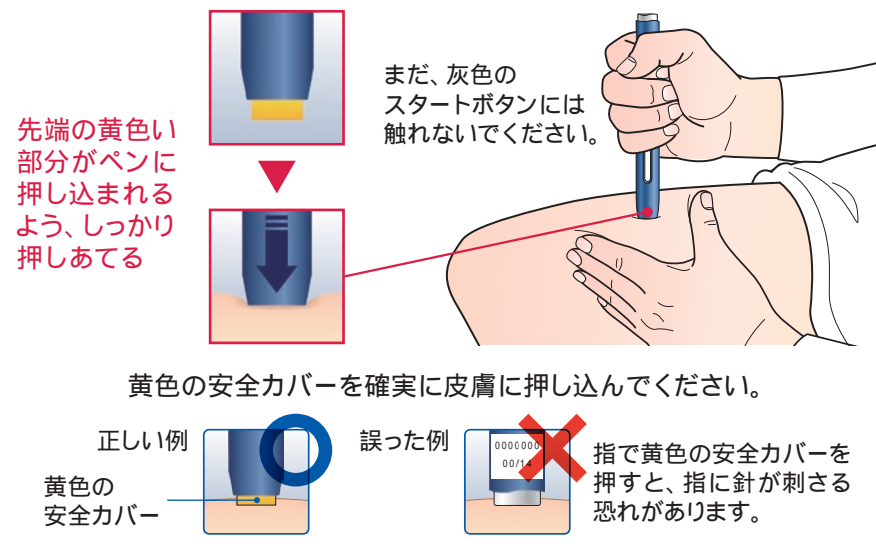


レパーサ140mgペンが動かなくなるまでしっかりと皮膚に押し込みます。

注射の準備ができたなら灰色のスタートボタンを押します。  
「カチッ」という音を確認します。皮膚に押しあてた  
まま、親指を離します。注射時間は、15秒以内です。

## STEP 4: 終了

注射が終了すると、薬液確認窓が黄色に変わります。  
(終了時のカチッという音は聞こえない場合があります)

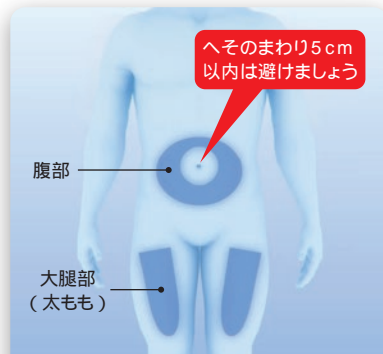


# レパーサ®皮下注420mg オートミドナー 自己注射の方法

腹部・大腿部(太もも)に注射する場合

## STEP 1: 注射の前に

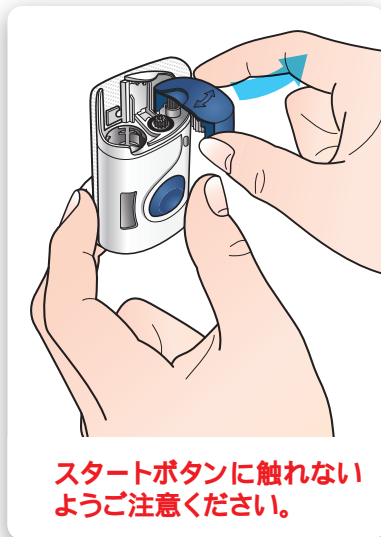
箱を冷蔵庫から取り出し、室温で45分以上待ちます。注射部位を消毒します。



オートミドナーがよく貼り付くように、硬く平らな皮膚面を選んでください。

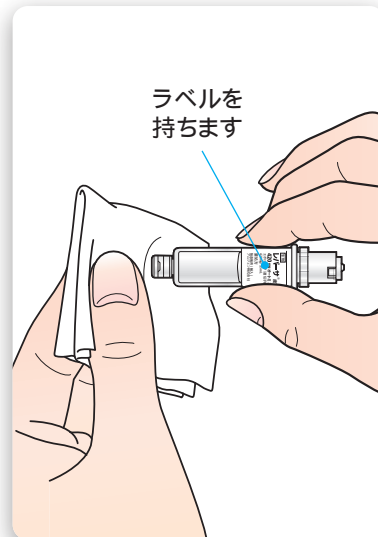
## STEP 2: 準備をする

カートリッジ挿入口のふたを開けたままにします。



スタートボタンに触れないようご注意ください。

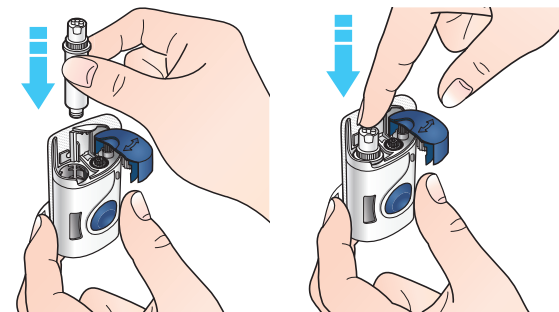
カートリッジ底部を消毒します。



ラベルを持ちます

オートミドナーの奥までしっかりと押し込みます。

底部から真っ直ぐ挿入      しっかりと押し込む



カートリッジ装着後、機器内部で薬液が流路に流れはじめるため、針先から数滴の液漏れがみられることがありますが、使用に問題はありません。

スタートボタンに触れないようご注意ください。

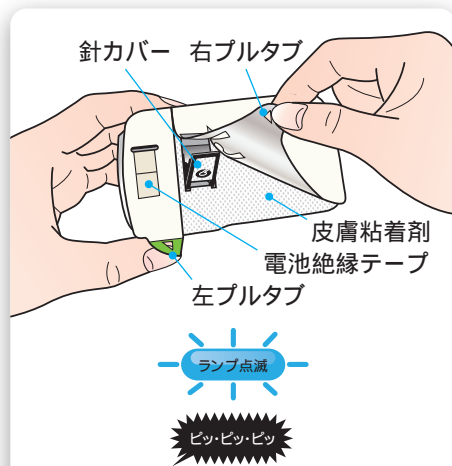
ふたを左に動かし、パチンと音がするまでしっかりと閉め、5分以内に注射してください。



重要: カートリッジを取り付けたら、すぐに次のステップに進んでください。スタートボタンに触れないようご注意ください。

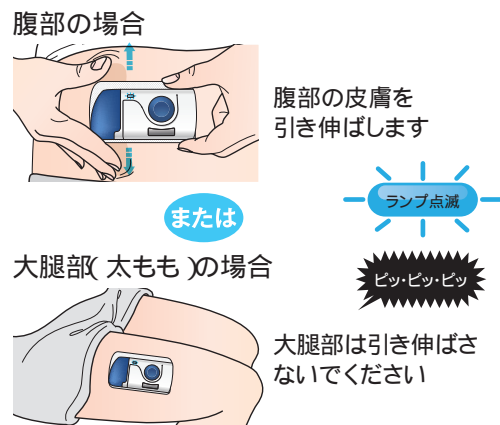
## STEP 3: 注射する

緑のプルタブを両方ともはがします。表示ランプが青く点滅し、スイッチが入ります。



スタートボタンに触れないようご注意ください。

表示ランプが青く点滅したら、皮膚に貼り付けます。



腹部の皮膚にたるみが見られる場合には、大腿部(太もも)への投与をおすすめします。

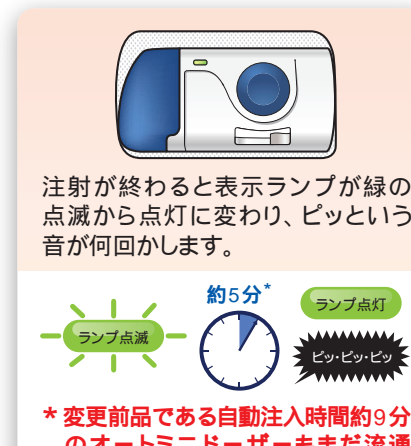
スタートボタンに触れないようご注意ください。

スタートボタンをカチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



投与中に身体をそらしたり、ねじったり、屈んだりすると装着部位から針カバーがはずれ、エラーの原因になります。

注射には約5分\*かかります。



\*変更前品である自動注入時間約9分のオートミドナーもまだ流通している可能性があります。自動注入時間約5分の場合は箱の上面に「オートミドナー変更品」の記載がございますので、ご確認の上ご使用ください。

## STEP 4: 終了

皮膚粘着剤を持って針カバーに触れないよう注意しながら皮膚からはがします。



皮膚に薬液が何滴か残っていたり、オートミドナーから薬液が数滴漏れても問題ありません。